

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-21-1 事業名 下水道事業	
事業費 総額：114,993 千円（国費：86,247 千円） （内訳：調査設計費 19,938 千円、工事費 95,055 千円）	
事業期間 平成 24 年度～平成 27 年度	
事業目的・事業地区 同事業で整備を行う災害公営住宅や防災機能を有した震災復興記念公園の防災トイレの整備、それらを接続する市道の整備と一体的に公共下水道を整備する。 （事業地区：白河市葉ノ木平 地内）	
事業結果 下水道管渠 L=1,293.4m（内訳：自然流下管φ200 L=627.7m 圧送管 L=665.7m） 下水道マンホールポンプ N=1 基	
 整備前	 整備後
事業の実績に関する評価	
① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 3 年 1 月末時点で、災害公営住宅と防災トイレ及び地区内の住宅 20 件が下水道に接続している。また、本地区は国道 294 号線のバイパス工事が行われており、開通後はさらに住宅や事業所等の新築が見込まれる。	
② コストに関する調査・分析・評価 災害公営住宅・防災トイレ・市道整備とあわせて施工したことにより、災害公営住宅等では合併浄化槽の設置費用が削減された。また、道路工事との同時期施工により舗装復旧工事が削減されるなど、大幅にコスト縮減をすることができた。	
③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・ 想定した事業期間 測量設計：平成 25 年 10 月～平成 26 年 3 月 工 事：平成 26 年 6 月～平成 27 年 3 月 調 査：平成 27 年 11 月～平成 28 年 3 月	

・実際に事業に有した事業期間

測量設計：平成 25 年 10 月～平成 26 年 3 月

工 事：平成 26 年 6 月～平成 27 年 3 月

調 査：平成 27 年 11 月～平成 28 年 3 月

- ・他関連工事と調整を図りながら工事を実施することで、個別に施工すると重複してしまう工種を省くことが出来たため、事業期間を短縮することができた。

事業担当部局

白河市水道部下水道課

電話番号：0248-22-0910